

静岡県保育所等実態調査への御協力をお願い

(調査票区分→施設用)

静岡県では、平成 29 年度に予定されている国の保育士処遇改善の実施を踏まえ、体系化した研修による認定制度のキャリアアップモデルを作成し、保育士の職業としての魅力を高め、保育人材の処遇改善、定着促進を図るとともに、新たな人材の参入促進を強化することといたしました。

このため、県内の保育所及び認定こども園、並びにそこに勤務する施設長及び保育士の皆様を対象に、施策の基礎資料とするための調査を実施いたします。

皆様にはお忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、回答に御協力を賜われますようお願い申し上げます。

平成 28 年 12 月

静岡県健康福祉部こども未来局こども未来課

(回答の方法)

- 1 特段の記載のない限り、平成 28 年 12 月 1 日現在で御回答ください。
- 2 選択肢の中から当てはまる番号に○を付けてください。質問によっては具体的な数字、記述を御記入いただく場合がありますので、質問文を最後まで確認いただき御回答ください。また、回答で「その他」を選ばれた場合には、その内容をカッコ内できるだけ具体的に記載してください。
- 3 認定こども園は、保育所(2号・3号)部分について御回答ください。
- 4 回答が終わりましたら記入漏れや記入間違いなどがなければ確認して平成 29 年 1 月 16 日(月)までに、同封しております返信用封筒(切手不要)で御返送ください。

※本調査は無記名で行い、結果は数値として取り扱いますので、個人が特定されることはありません。

※本調査は、株式会社東京リーガルマインド静岡支社に委託して実施します。

(お問い合わせ先)

株式会社 東京リーガルマインド 静岡支社

電話：054-255-5001 / F A X：054-255-5717

【施設の基礎情報】

問1 貴保育所及び認定こども園（以下、「貴保育所等」といいます。）のことについてうかがいます。

- 1 貴保育所等は、次のうちどちらですか。（該当する番号に○をつけてください。）

①公立	②私立
-----	-----

※指定管理の施設は、指定管理者ではなく、設置主体で回答してください。

- 2 経営主体について該当するものを選んでください。（該当する番号に○をつけ、「⑦その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。）

①市、町	②社会福祉法人	③学校法人	④宗教法人
⑤株式会社	⑥NPO 法人		
⑦その他			
（具体的に：			

※指定管理の施設は、指定管理者を経営主体としてください。

- 3 貴保育所等の所在地について市町名を記載してください。

市町名（	）
------	---

- 4 貴保育所等が認可又は認定された時期を記載してください。年号については、あてはまるものに○をつけてください。

（昭和・平成	年	月	日）
--------	---	---	----

- 5 貴保育所等の現在の園舎は、建築されてから何年経っていますか。

（築後	年）
-----	----

※園舎が複数ある場合は最も古いものを記載してください。

※1年未満の経過月数は四捨五入し、年単位で記載してください。

- 6 貴保育所等の定員（2号認定、3号認定）は何人ですか。（該当する番号に○をつけてください。）

①30人未満	②30人以上 60人未満	③60人以上 90人未満
④90人以上 120人未満	⑤120人以上 150人未満	⑥150人以上

- 7 貴保育所等の年齢別の園児の現員数(平成28年12月1日現在)は何人ですか。

(2号認定、3号認定のみ御回答ください。)

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児以上	計
人数	人	人	人	人	人	人	人

※年齢は平成28年4月1日時点としてください。

- 8 同一法人が運営する保育所又は認定こども園は貴保育所等を含めていくつありますか。

(該当する番号に○をつけてください。) ※分園は除きます。

①1ヶ所 ②2ヶ所 ③3ヶ所 ④4ヶ所以上

9 同一法人が運営する社会福祉施設（第1種社会福祉事業）について該当するものを選んでください。(該当する番号全てに○をつけてください。)

①その他の児童福祉関連施設 ②高齢者福祉関連施設 ③障害福祉関連施設
④その他福祉関連施設 ⑤運営していない

【職員配置等について】

問2 貴保育所等の職員配置についてうかがいます。

1 貴保育所等には、どのような職種がありますか。(該当する番号全てに○をつけ、「⑥その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①保育士又は保育教諭 ②保育補助者(資格無) ③看護職
④調理職 ⑤事務職
⑥その他
(具体的に：)

2 貴保育所等の保育士数(平成28年12月1日時点)を常勤換算人数で記載してください。
※正規職員とは雇用契約に期限の定めがない者をいい、非正規職員とは雇用契約に期限の定めがある者をいいます。また、常勤とは、施設が定めている1週間の勤務時間(フルタイム)の勤務をしている者をいい、非常勤は常勤以外の者をいいます。なお、経験年数は、同一法人における保育士としての年数としてください。

雇用形態		経験年数							
		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 7年未満	7年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上
正規		人	人	人	人	人	人	人	人
非正規	常勤	人	人	人	人	人	人	人	人
	非常勤	人	人	人	人	人	人	人	人
派遣職員		人	人	人	人	人	人	人	人

【常勤換算数の計算式】

$$\frac{\text{職員の1週間の勤務時間}}{\text{施設が定めている1週間の勤務時間}}$$

<※1か月に数回の勤務である場合>

$$\frac{\text{職員の1か月の勤務時間}}{\text{施設が定めている1週間の勤務時間} \times 4 \text{ (週)}}$$

157

計算式によって得られた数値を、小数点以下第2位を四捨五入して、小数点第1位まで計上してください。得られた結果が「0.1」に満たない場合は「0.1」と計上してください。
※職員の勤務時間は実態に応じて、算出してください。

1 正規職員（保育士）の週当たりの所定の労働時間は何時間ですか。

(週 時間) ※休憩時間除く

2 平成 28 年 11 月における正規職員（保育士）の 1 人あたりの月平均時間外勤務は何時間でしたか。

(時間) ※休憩時間除く

3 正規職員（保育士）にシフト勤務はありますか。（該当する番号に○をつけてください。）

①ある	②ない
-----	-----

4 休憩について該当するものを選んでください。（該当する番号全てに○をつけ、「⑥その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。）

※法定とは、労働基準法第 34 条第 1 項の規定によります。（具体的には、労働時間が 6 時間から 8 時間の場合は 45 分間、8 時間を越える場合は少なくとも 1 時間の休憩時間をいいます。）

①法定の時間数を上回る休憩時間を確保している	③昼食時間とは別に設けている
②休憩時間を複数回設けている	④休憩するための専用スペースがある
⑤特に実施しているものはない	⑥その他
（具体的に：	

【休暇制度について】

問 4 貴保育所等の休暇制度についてうかがいます。

1 貴保育所等には、法定の有給休暇等以外にどのような休暇がありますか。（該当する番号全てに○をつけ、「⑦その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。）

①法定の日数を上回る有給休暇	②慶弔休暇	③ボランティア休暇
④年末年始休暇	⑤夏季休暇	
⑥専門的知識・技術の習得のための休暇	⑦その他	
（具体的に：		

2 1 の質問で「⑥専門的知識・技術の習得のための休暇」と回答した場合、どのような休暇か具体的に記載してください。

158

- 3 休暇以外で、専門的知識・技術の習得のための職務免除等の取組等を行っていますか。
(該当する番号に○をつけ、「①行っている」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①行っている		
(具体的に：)
②行っていない		

【処遇について】

問5 貴保育所等の保育士の役職についてうかがいます。

報道によると、国では主任保育士に次ぐ役職の「副主任保育士」と、保育に必要な高い専門性を身につけた「リーダー職」の創設を検討しています。(7年以上の勤務経験があり、国が指定する研修を修了した保育士を対象とする予定。)

貴保育所等では、一般・主任保育士以外の役職がありますか。(該当する番号に○をつけ、「①ある」に○をつけた場合は役職名を記載してください。)

①ある (役職名：		
②ない		

問6 貴保育所等の主任保育士の業務についてうかがいます。

主任保育士は、どのような仕事をしていますか。(該当する番号に○をつけ、「⑭その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①保育所の円滑な運営	②施設長のサポート役	③保育所の活性化
④職員のスーパーバイザー	⑤園児の全体的把握	⑥課題のある子どもへの対応
⑦家庭の全体的把握	⑧課題のある家庭への対応	⑨職員(保育士)の資質向上
⑩相談対応(保護者)	⑪相談対応(保育士や他の職員)	
⑫地域子育て支援への対応	⑬地域の関係機関との連携	
⑭その他		
(具体的に：)

問7 貴保育所等の研修体系についてうかがいます。

- 1 どのような研修を行っていますか。(該当する番号(内容が近いものも含む。)全てに○をつけ、「⑳その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①保育指針、教育・保育要領の理解	②子どもの発達過程の理解
------------------	--------------

- ③保育の内容（養護と教育）
- ⑤保育課程、教育課程、指導計画
- ⑦環境、衛生管理・事故防止や安全対策
- ⑨食育、栄養管理
- ⑪長時間保育への対応
- ⑬保護者に対する支援（クレーム対応）
- ⑮小学校との連携
- ⑰新しい保育制度に関する研修
- ⑲社会人の基礎知識やマナー
- ⑳管理職（マネジメント）研修
- ㉑その他
- ④乳児保育、3歳未満児、3歳以上児の配慮事項
- ⑥子どもの健康支援（疾病等への対応）
- ⑧救命救急
- ⑩障害児保育
- ⑫発達が気になる子どもへの対応
- ⑭地域の保護者に対する子育て支援
- ⑯地域との連携・自己評価
- ⑰保護者の虐待等への対応
- ⑲ITやパソコン技能に関する研修
- ㉑ハラスメントに関する研修

具体的に：

2 施設内研修では実施が困難等の理由により、県、市町、保育関連団体等で行って欲しい研修はありますか。（該当する番号(内容が近いものも含む。)のうち、5つに○をつけ、「㉑その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。）

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ①保育指針、教育・保育要領の理解 ③保育の内容（養護と教育） ⑤保育課程、教育課程、指導計画 ⑦環境、衛生管理・事故防止や安全対策 ⑨食育、栄養管理 ⑪長時間保育への対応 ⑬保護者に対する支援（クレーム対応） ⑮小学校との連携 ⑰新しい保育制度に関する研修 ⑲社会人の基礎知識やマナー ㉑管理職（マネジメント）研修 ㉑その他 | <ul style="list-style-type: none"> ②子どもの発達過程の理解 ④乳児保育、3歳未満児、3歳以上児の配慮事項 ⑥子どもの健康支援（疾病等への対応） ⑧救命救急 ⑩障害児保育 ⑫発達が気になる子どもへの対応 ⑭地域の保護者に対する子育て支援 ⑯地域との連携・自己評価 ⑰保護者の虐待等への対応 ⑲ITやパソコン技能に関する研修 ㉑ハラスメントに関する研修 |
|---|---|

具体的に：

3 施設外研修への参加促進を積極的に行っていますか。（該当する番号に○をつけてください。）

- | | |
|--------|---------|
| ①行っている | ②行っていない |
|--------|---------|

- 4 保育士の役職・経験年数等に応じた研修として実施(施設外研修への参加も含む)しているものはありますか。(該当する番号(内容が近いものも含む。)全てに○をつけてください。)

①管理職研修(施設長研修) ②主任保育士研修 ③中堅保育士研修
④初任者研修 ⑤潜在保育士研修 ⑥その他保育士全般を対象とした研修

- 5 保育士の経験年数に応じ、段階的に研修を受講する等によるキャリアアップの仕組みはありますか。(該当する番号に○をつけ、「①ある」に○をつけた場合は、具体的に記載してください。)

①ある

仕組みの内容：

②ない

→「①ある」と回答した方は、6へ進んでください。

→「②ない」と回答した方は、問8へ進んでください。

- 6 キャリアアップの仕組みにより、保育士の賃金の改善に結びつけていますか。(該当する番号に○をつけ、その効果又は理由を具体的に記載してください。)

①はい

その効果：

②いいえ

理由：

【処遇改善の取組】

問8 貴保育所等の処遇改善の取組についてうかがいます。

- 1 現在処遇改善のために取り組んでいることはありますか。(該当する番号全てに○をつけ、「⑰その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①賃金水準の引き上げ ②賃金体系の構築 ③時間外勤務の縮減

- ④休暇を取得しやすい環境整備 ⑤育児休暇等の取得可能な休暇制度の充実
- ⑥キャリアアップの仕組みの構築 ⑦施設内研修の充実 ⑧施設外講習の充実
- ⑨事務作業の効率化 ⑩福利厚生 of 充実 ⑪余暇活動の充実
- ⑫保育士の相談窓口の設置 ⑬メンタルヘルス対策 ⑭健康対策
- ⑮ハラスメント防止策の充実 ⑯職員間の関係性向上
- ⑰その他

具体的に：

2 今後、処遇改善のために取り組みたいことはありますか。(該当する番号5つに○をつけ、「⑰その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①賃金水準の引き上げ	②賃金体系の構築	③時間外勤務の縮減
④休暇を取得しやすい環境整備	⑤育児休暇等の取得可能な休暇制度の充実	
⑥キャリアアップの仕組みの構築	⑦施設内研修の充実	⑧施設外講習の充実
⑨事務作業の効率化	⑩福利厚生 of 充実	⑪余暇活動の充実
⑫保育士の相談窓口の設置	⑬メンタルヘルス対策	⑭健康対策
⑮ハラスメント防止策の充実	⑯職員間の関係性向上	
⑰その他		
具体的に：		

3 賃金等を決めるにあたり、他の施設での保育経験を評価する制度はありますか。(該当する番号に○をつけてください。)

①ある	② ない
-----	------

【保育士確保の取組】

問9 貴保育所等の保育士確保の取組についてうかがいます。

1 保育士確保に困難を感じることはありますか。(該当する番号に○をつけてください。)

① 常時、困っている	② 一時的に困ることがある	③ 困っていない
------------	---------------	----------

2 貴保育所等で、平成28年12月1日を基準として、過去1年以内に退職した保育士(非常勤含む。)の実人数を経験年数別に記載してください。

経験年数	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 7年未満	7年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	合計
所属人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人

3 貴保育所等では、保育士の確保にあたり取り組んでいることはありますか。(該当する番号5つ以内に○をつけ、「⑫その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①給与の向上 ②賞与の向上 ③雇用条件(手当の種類、休暇制度等)の充実 ④研修制度の充実 ⑤福利厚生の実 ⑥正規職員の採用数増 ⑦非正規職員(常勤)の採用数増 ⑧非正規職員(非常勤)の採用数増 ⑨求人方法の拡大 ⑩広報媒体等による施設のPR ⑪特にない ⑫その他 具体的に：
--

4 一般的に保育士不足が言われていますが、主な原因は何だと思えますか。(該当する番号5つ以内に○をつけ、「⑪その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①保育士資格を取得する人が少ない ②保育士の仕事を希望する人が少ない ③自己都合により退職する保育士が多い ④保育士の社会的地位が低い ⑤保育士の仕事に対する社会的理解に乏しい ⑥立地的に保育士が集まりにくい ⑦保育士の魅力があまり伝わっていない ⑧他業種と比べ、給与等が低い ⑨他業種と比べ、雇用条件(手当、休暇制度等)が見劣る ⑩特にない ⑪その他 具体的に：

【財務状況について】

問10 貴保育所等の収入及び支出と、支出における保育士の人件費等についてうかがいます。下表について、該当する欄(人数及び金額)に御記入ください。(金額は、平成27年度1年間で御回答ください。また、私立のみ記載してください。)

区 分	金 額
収入	円
支出	円

(支出のうち) 人件費		円
(人件費のうち) 保育士 (人)		円
正規職員	(人)	円
非正規職員	常勤 (人)	円
	非常勤 (人)	円
派遣職員	(人)	円
施設長		円
その他		円

問 11 貴保育所等の保育士の賃金等についてうかがいます。

1 階層別の賃金体系はどのように分かれていますか。(該当する番号に○をつけ、「④その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

<p>①施設長と保育士（主任保育士も含）に分かれている</p> <p>②施設長と主任保育士と保育士に分かれている</p> <p>③分かれていない</p> <p>④その他</p> <p>（具体的に：</p>	）
--	---

2 階層別の賃金体系は、貴保育所等単独のものですが、それとも経営主体・法人が運営する他の施設等と共通のものですか。(該当する番号に○をつけてください。)

<p>①単独のものである ②法人内共通のものである</p>

3 役職に応じた手当等がありますか。(該当するものに○をつけ、「③その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

<p>①施設長手当 ②主任保育士手当</p> <p>③その他</p> <p>（具体的に：</p>	）
---	---

4 専門的知識・技術を身につけることにより支給する手当等がありますか。(該当する番号に○をつけ、「①ある」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

<p>①ある</p> <p>（具体的に：</p>	）
<p>②ない</p>	

【情報通信技術の活用状況】

問 12 貴保育所等において、パソコン等の情報通信技術を使用していますか。(該当する番号全てに○をつけ、「㉕その他」に○をつけた場合は具体的に記載してください。)

①教育・保育課程の編成	②財務会計(集金)管理	③職員会議記録の作成
④年次指導計画の作成	⑤月間指導計画の作成	⑥週間指導計画の作成
⑦日単位の活動計画の作成	⑧行事計画の作成	⑨個別支援計画の作成
⑩子どもの活動記録の作成	⑪子どもの個人記録の作成	⑫園だより等配布物
⑬社用(公用)車の運行管理	⑭子どもの健康管理票の作成	⑮活動計画・記録の管理
⑯写真の管理	⑰動画の管理	⑱子どもの登降園管理
⑲職員の勤務状況管理	⑳給与計算	㉑栄養管理
㉒保護者への一斉配信メール	㉓施設のホームページ作成	
㉔施設内のパソコンをつなぐネットワーク		
㉕その他		
(具体的に :)		

【公的補助金の活用状況】

問 13 貴保育所等における公的補助金の活用について、該当するものは活用欄に○をつけ、どのような効果があるか記載してください。(私立のみ記載してください。)

区分	活用	効果
例：③ 保育補助者雇上強化事業	○	待機児童の解消 など
① 乳幼児保育事業		
② 年度途中入所サポート事業		
③ 保育補助者雇上強化事業		
④ 資格取得支援関係事業		
⑤ 保育体制強化事業		
⑥ その他市町の単独補助等があれば御記入下さい。		

以上で調査は終了です。御回答いただきありがとうございました。

